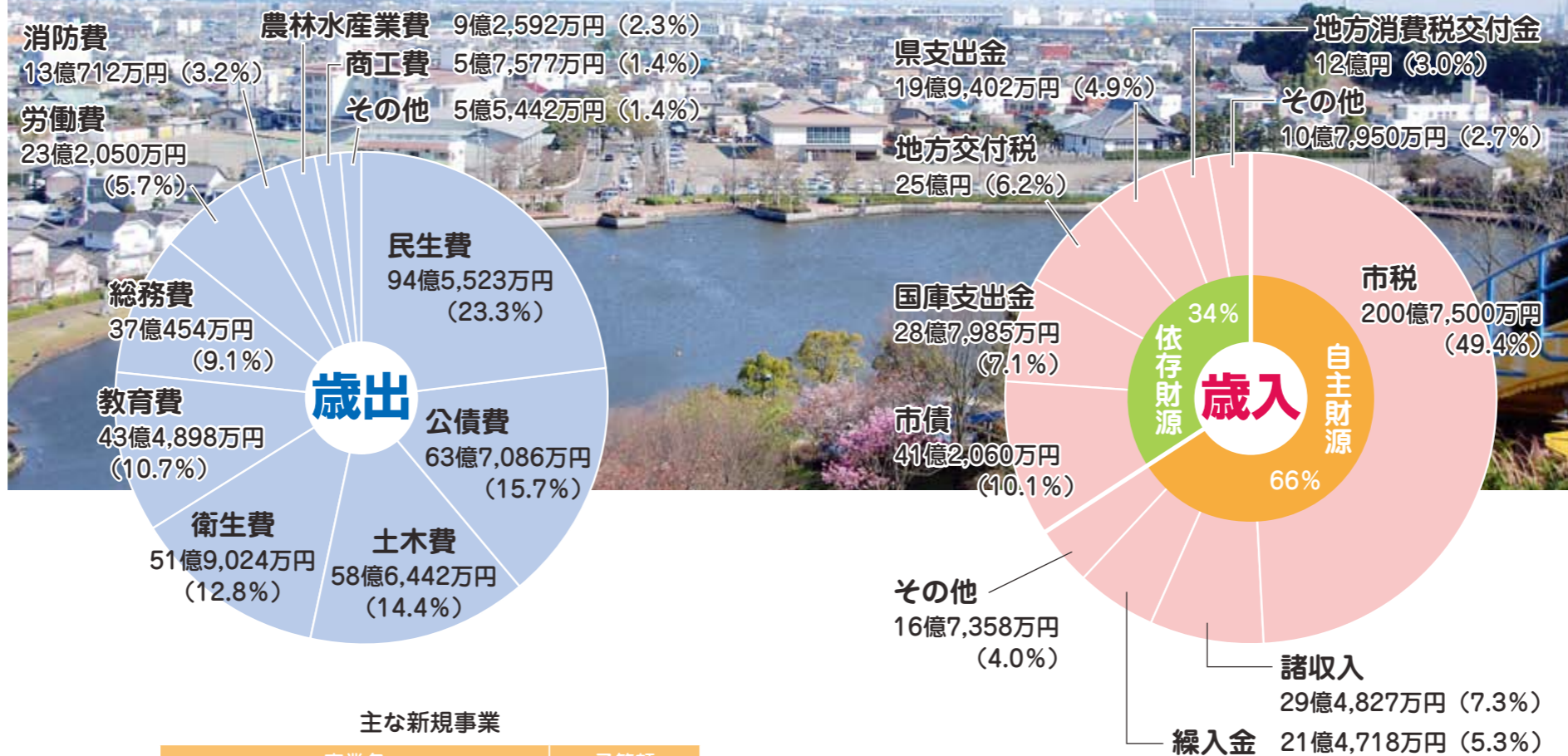


特別会計・企業会計予算額

会計名	予算額
	一般会計からの繰入金
国民健康保険事業	124億7,800万円
簡易水道事業	5億5,493万円
土地取得	2,380万円
公共下水道事業	1,057万円
駐車場事業	3,600万円
老人保健	—
介護保険	44億700万円
後期高齢者医療	8億1,101万円
病院事業	2,800万円
水道事業	—
	5,200万円
	362万円
	3億3,700万円
	9,178万円
	79億3,500万円
	12億3,679万円
	11億3,400万円
	1億7,392万円
	149億4,000万円
	18億1,060万円
	33億6,600万円
	—

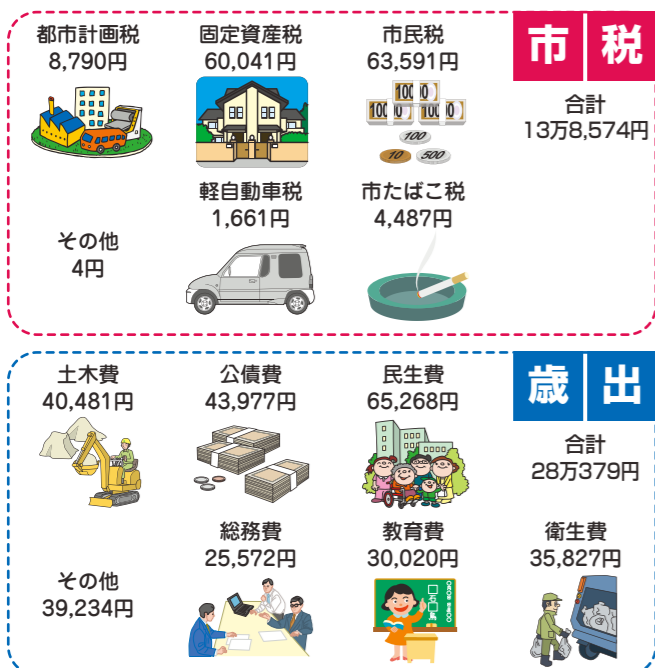


主な新規事業

事業名	予算額
特定不妊治療費助成	1,200万円
学校図書司書の配置 (2人)	160万円
小・中学校校舎、屋内運動場の地震対策整備事業	9億1,550万円
城南保育園整備事業	1億8,150万円
「するが茶どころ酒どころ東海一の藤枝・岡部」発信事業	80万円
岡部宿内野本陣整備事業	3,827万円
岡部体育館整備事業	1億2,000万円
蓮華寺池公園整備事業 (ジャンボすべり台2基更新)	4,200万円
防犯情報の携帯電話メールによる情報発信システムへの支援	455万円
行財政改革等推進事業	280万円
地域型生ごみ処理機の導入	170万円

一般会計当初予算額
406億1,800万円

市民一人当たりの市税額と歳出額



※人口は、平成21年3月1日現在の人口 (144,868人・外国人を含む) で計算

「元気なまち藤枝」の実現に向けて
平成21年度 市の予算

平成21年度の市の当初予算が市議会2月定例会で成立しました。行政経営の柱である「元気なまち藤枝」の実現に向けて、さまざまな事業に積極的に取り組みます。

財政課 ☎643・3111 内線352

岡部町との合併により
過去最大の予算規模

平成21年度の一般会計予算額は406億1,800万円、前年度より28億3,800万円(7.5%)増加しました。特別会計9会計の合計額は、264億3,080万円、前年度より7億4,920万円(2.9%)増加しました。また、公営企業会計2会計の合計額は183億6,000万円、前年度より7億9,000万円(4.1%)減少しました。市全体の21年度予算合計額は853億5,480万円、前年度より27億9,720万円(3.4%)増加しました。

本年度は、本市のまちづくりの重点施策項目として、子どもたちが輝くまち、誰もが安心して暮らせるまち、皆で協力しあうまち、誇りと元気のあるまちの4つを施策の柱に掲げ、予算編成に取り組みました。厳しい財政環境ですが、富士山静岡空港の開港や、新東名の開通も近づくなど、現在をさまざまな可能性を有した「まちの転換期」であるとは分析する中で「元気なまち藤枝」

を実現し、発展し続ける藤枝市とするために、新たな施策にも、積極的に取り組んでいきます。

用語解説

自主財源/市税や使用料など。自主財源が多いほど自治体としての自主性と経営の安定性が確保できます

依存財源/国や県などの方針で配分が決められているお金や、市債など市の借金

市税/みなさんに納めていただく市民税や固定資産税など

諸収入/預金利子など、他の歳入科目に含まれていない収入

市債/国や銀行などからの長期借入金

国庫支出金・県支出金/市の事業に対する国や県からの補助金・負担金

地方交付税/各地方自治体の財政の均衡を図るため、地方自治体の財政力に応じて、国から交付されるお金

民生費/乳幼児やお年寄り、体の弱い人などを支援する経費

公債費/市債(市の借金)を返済する経費

土木費/道路や公園などを整備・維持するための経費

衛生費/ごみ・し尿処理や予防接種などを行うための経費

教育費/小・中学校や公民館などの整備や活動を行うための経費

総務費/財産管理や企画・税務事務などを行うための経費

労働費/労働対策などの経費

消防費/消火・救急活動などを行うための経費

農林水産業費/農林業の振興などを行うための経費

商工費/商工業の振興などを行うための経費

その他/議会費・諸支出金・災害復旧費など

子どもたちが輝くまち

将来を担う子どもたちが、健康で安心して成長できるまち

安心して出産できる環境づくり

主な事業

特定不妊治療に助成
1,200万円

妊婦健診を14回無料に
1億1,750万円

不妊治療の経済的負担を軽減するために、新たに特定不妊治療費助成制度を創設しました。

妊婦健診の無料回数を、これまでの5回から14回に拡大し、安心して出産、子どもを育てられる環境づくりを推進します。



※詳しくは9ページをご覧ください。

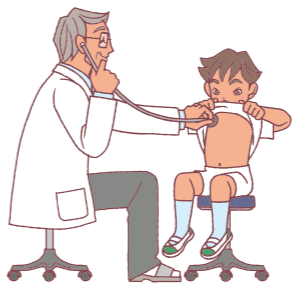
子育て支援

主な事業

中学生まで医療費を助成
5億1,360万円

放課後児童クラブの充実
8,475万円

子育て支援センターの運営に
4,640万円



子ども医療費助成の対象を中学校卒業までに拡大しました。(詳しくは8ページをご覧ください。)

葉梨小学校区の放課後児童クラブの定員を拡大します。

岡部地区に子育て支援センターを新たに開設します。

義務教育の充実

主な事業

学校に図書司書を配置(2人)
1,600万円

不登校・いじめなどの相談体制の強化に
1,670万円

特別支援教育の推進に
2,927万円

学校図書司書を2人配置し、読書活動の活性化を図ります。

不登校やいじめ、非行など、さまざまな問題に家庭と学校の連携を図るための相談体制を築きます。

軽度の発達障害がある児童・生徒に対する特別支援教育の体制の充実に取り組みます。



施設整備

主な事業

小・中学校校舎、屋内運動場の耐震補強に
9億1,550万円

城南保育園の整備に
1億8,150万円

校舎および屋内運動場の耐震補強工事(葉梨小学校、藤岡小学校、広幡小学校、藤枝中学校、高洲中学校)を実施します。また、耐震補強計画(西益津小学校、青島小学校、高洲南小学校、広幡中学校、岡部中学校)を作り、地震対策に努めます。

城南保育園の民営化に向け、用地を購入し、造成工事を行います。



現在の城南保育園



葉梨小学校 屋内運動場

農山村振興

主な事業

中山間地の居住推進に
19万円

グリーンツーリズムの体験に
13万円

一社一村運動の推進に
50万円

合併により中山間地域が増えた地勢特性を生かし、北部地域の交流居住・定住人口の増加を目指します。

農業を通して藤枝市の魅力の発信や体験活動を進めます。

市街地と中山間地域との交流連携に新たに組み込んでいきます。

藤枝情報発信事業

主な事業

茶どころの推進に
45万円

酒どころの発信に
35万円

スイーツのまちづくりに
50万円

地域ブランドの推進に
30万円

藤の里としてのおもてなし向上に
1,200万円

仁川世界都市祝典の出版に
105万円

「するが茶どころ酒どころ東海一の藤枝 岡部」のキャッチフレーズを掲げ、茶・酒、さらにはスイーツのまちづくりの推進、藤枝ブランドの農産物の情報発信などの事業、富士山静岡空港を活用した韓国や中国などアジア各国との交流促進事業などに新たに組み込んでいきます。



都市・産業基盤の整備

主な事業

中心市街地の活性化に
1,760万円

文化・芸術などの振興

主な事業

第24回国民文化祭の開催に
2,439万円

郷土史跡の保存・整備・活用

主な事業

岡部宿内野本陣の整備に
3,827万円

スポーツの振興

主な事業

岡部体育館の整備に
1億2,000万円

夢の教室の開催に
100万円



▲財団法人サッカー協会と「夢の教室」開催の協定を締結

誇りへの脈のあるまち

市民のみなさんが藤枝に誇りを持ち、市全体に元気があふれるまち

誰もが安心して暮らせるまち

市民のみなさんが健康で安心して毎日を送れるまち

医療体制の充実

主な事業

市立総合病院の医師確保に
600万円

市立総合病院の経営安定化に
18億1060万円

新型インフルエンザの対策に
189万円



市立総合病院の医師確保のために、新たに医学部の学生への修学資金貸付制度を創設します。市立総合病院の経営安定に向け、一般会計からの繰出金を増額します。新型インフルエンザ対策として、市内各所に設置する予定の救護所用防疫装備品の整備などに取り組みます。

高齢者対策

主な事業

生きがいデイサービスセンターの整備に
235万円

老人福祉センターの耐震化に
320万円



岡部地区に新たに生きがいデイサービスセンターを整備します。老人福祉センター「藤美園」の耐震化に取り組みます。

地震防災・災害対策

主な事業

わが家の耐震対策助成を増額
5292万円

都市下水路の整備に
4200万円

東海地震はいつ起こるか分かりません。わが家の耐震対策助成事業費を10万円上乘せし、40万円に増額します。浸水対策として堂下都市下水路の整備に取り組みます。

障害者支援

主な事業

精神障害者の通所施設の整備に
949万円

障害者の自立支援の促進に積極的に努めるとともに、「藤枝第一心愛」の耐震改修に対して助成を図ります。

環境対策

主な事業

環境基本計画の策定に
210万円

アース・キッズ事業の推進に
19万円

バイオ燃料の導入に
24万円



環境基本計画の策定に取り組みます。アース・キッズ事業などの環境啓発事業を進めます。ごみ収集車にバイオ燃料（BDF）の導入を図ります。

公園施設の整備

主な事業

蓮華寺池公園の整備に
4200万円

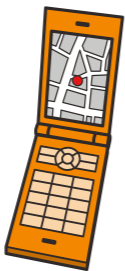


（財）日本宝くじ協会の助成を受けて、蓮華寺池公園のジャンボ滑り台の再整備に取り組みます。

防犯対策

主な事業

防犯情報を携帯電話にメール送信するために
455万円



犯罪のないまちづくりを推進し、広く市民のみなさんに周知するため、啓発活動を実施します。藤枝地区防犯協会による防犯情報のメール発信事業を支援します。 ※詳しくは11ページをご覧ください。

第5次総合計画への取り組み

主な事業

第5次総合計画の策定に向けて
646万円

市民のみなさんとの協働による計画づくりを進め、市の現状にあった実効性のある計画に取り組みます。

行政マネジメント改革

主な事業

行財政改革の推進に
280万円

市民参加による行政サービス評価委員会の設置、藤枝型NPM（新公共経営）の推進などに取り組みます。

もったいない運動の推進

主な事業

地域型生ごみ処理機の導入に
170万円

葉梨西北活性化施設内に生ごみ処理機を導入します。生ごみを堆肥化し、市民参加による体験農園などで活用し、生ごみ減量化に取り組みます。



▲導入される生ごみ処理機と同タイプのもの

消防・救急体制の確保

主な事業

消防ポンプ車両の更新に
2300万円

皆で協力しあうまち

行政と市民、市民同士、女性と男性がそれぞれの役割を受け持ちあい、市と市民のみなさんが協働するまち